

環境学習プログラム学校訪問 記録用紙

訪問月日:令和6年10月17日(木)	訪問校:社北小学校	記録者氏名:坪内 彰
--------------------	-----------	------------

※能力・態度、概念の欄には、下記の該当する番号を記入して下さい。

〈能力・態度〉

批判的に考える力	①
未来を予測して計画を立てる力	②
多面的・総合的に考える力	③
コミュニケーションを行う力	④
他者と協力する態度	⑤
つながりを尊重する態度	⑥
進んで参加する態度	⑦

〈概念〉

多様性	①
相互性	②
有限性	③
公平性	④
連携性	⑤

概念を理解するために必要な(身につけるべき)能力・態度

	環境の取組	能力・態度	概念
		①、②、③、⑤、⑦	①、②、③、⑤
		所感	
I	<p>《環境学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科、領域等で持続可能な社会についての意識を高めます。 ・ 学校田の稲作体験から自然の恵みや多様性について学習します。 	<p>学校訪問当日は、最初に環境学習への全体的な取り組みについて、宮田教頭から説明を受けたのち、校内を巡視し、節電や節水の掲示物などを確認した。</p> <p>その後、生徒16名を対象に、福井市職員によるどんぐりプロジェクトの口頭説明とDVD視聴をしてもらい、学校正面にて、4班に分けて、各自2ポットずつのどんぐりの植え付け作業をもらった。</p> <p>にぎやかななかにも、終始、前向きで礼儀正しい行動に感心させられた。</p> <p>また、当該地域は東大寺荘園が存在したとの歴史があり、現在、5年生児童全員が参加しての田植えやカマによる収穫作業が行われていることは、食と環境を考えるうえでも意義深い取り組みだと思う。関係者のみなさんのご苦労がしのばれるが、今後とも、続けていっていただくことを期待します。</p>	

	環境の取組	能力・態度	概念
II	≪環境委員会による環境にやさしい取組についての発信≫ ・ 環境にやさしい取組の必要性について発信します。 ・ ポスターを作成、校内に掲示し、全校児童へ節水や節電を呼びかけます。	③、④、⑤、⑦	③、⑤、⑥
	所感		呼びかけのポスターなど、水場の掲示物はラミネート加工がなされており、今後とも、児童の自主性を尊重した内容の呼びかけを期待します。

	環境の取組	能力・態度	概念
III	≪地域・家庭と連携したリサイクル活動≫ ・ アルミ缶や古紙回収をPTAや地域と連携して実施します。	③、④、⑤、⑥、⑦	②、④、⑤、⑥
		所感	

	その他の所感
IV	<p>環境への取り組みは、どこの学校・組織・団体であっても、ほとんど同じ内容・メニューになりがちであるが、そのこと自体は何ら問題ではありません。そのうえで、それらの活動の中に、一つでも地域に根差したオリジナリティがあれば、取り組みに活力が生まれ、その持続性が期待されます。</p> <p>そうした意味で、東大寺をキーワードにした学校田での稲作体験は、とても有意義な取り組みであり、参加児童たちにとって、きっと一生心に残る思い出になると思います。</p> <p>また、150周年記念企画の一環として、中庭の整備（野菜や花などを植え付ける畑設置など）を検討されているとのこと、ご多忙のなか大変だと思いますが、期待しています。</p> <p>なお、今回の児童によるどんぐり種子の植え付けは、児童間の発芽率競争を目的とするわけではなく、水やり等適切に管理しても、すべてが発芽するわけではないので、その結果の受け止め方（これが自然の摂理であることなど）について、児童に適切に指導・対応してほしいと思う。</p>

【訪問の様子】

